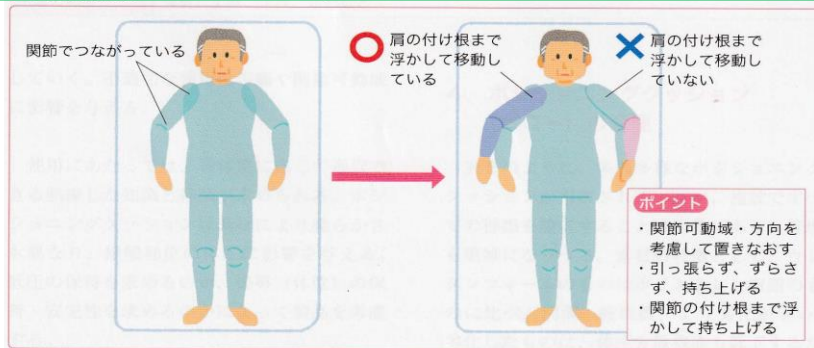


皮膚・排泄ケア認定看護師(外来 大塚)

今回はスモールチェンジの考え方・行い方の特集です!!
スモールチェンジとは、「身体の一部を移動させることで血液循環への変化を起こす方法」です。①置きなおし②自重圧の開放③関節法の3つがあります。
 1つの方法を繰り返すこと、複数を組み合わせることも自由で、どの方法が効果的で、かつ実施者の負担につながるかを考慮し実施します。

【①置きなおし】



【②自重圧の開放】



【③関節法】



褥瘡ガイドブック第3版P192~193より引用

感染管理認定看護師(手術室 新田)

水回りの環境にご注意を~微生物の温床とならないために~

毎週月曜日にICTラウンドを実施していますが、多くの部署で、手洗い場周囲の水滴の付着が目立ちます。

なぜ水回りに水滴があるとダメなの?

手洗い場などの水回りは、患者や医療従事者が日常的に使います。水を使う場所なので、湿潤環境を好む腸内細菌目細菌や緑膿菌などのグラム陰性桿菌などの微生物が存在します。常に湿潤環境が維持されると、微生物が増殖、定着し、院内感染の原因になることがあります。

水回りの感染対策のポイントとは?

①清掃の実施

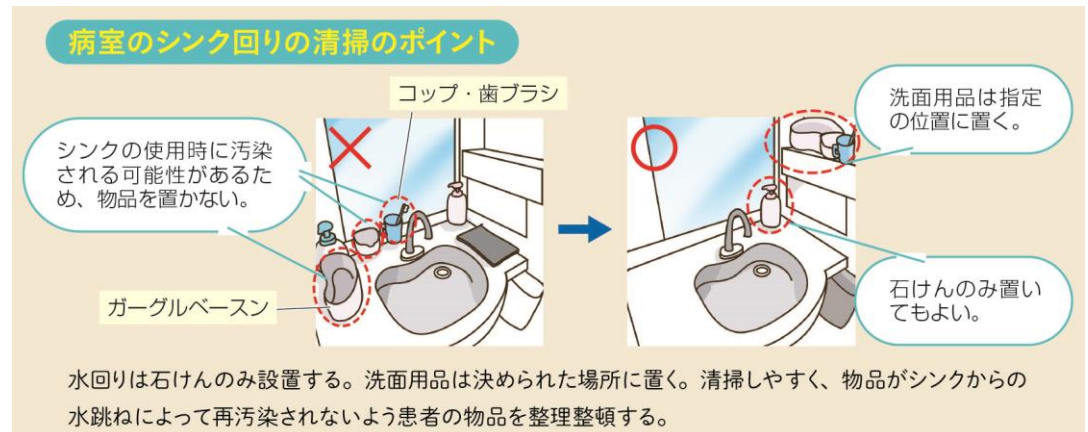
1日1回以上、洗剤やスポンジなどを用いて目に見える汚れを落とします。

②乾燥状態の維持

手洗い場を使用した後、手の水分を拭き取ったペーパータオルを用いて、水回り周囲の水滴を拭き取ります。

③水回り周囲は必要最低限の物品のみを設置

水回りは汚染されるリスクを考え、石けんやペーパータオルのみを設置します。個室の病室でも、患者の歯ブラシセットやガーグルベースン、義歯のケースなどは洗面所付近には置かないようにします。



水回りは石けんのみ設置する。洗面用品は決められた場所に置く。清掃しやすく、物品がシンクからの水跳ねによって再汚染されないよう患者の物品を整理整頓する。